

にひごう 社協だより

福祉のひろば

発行所／社会福祉法人西郷村社会福祉協議会
 事務局／西郷村大字熊倉字折口原96番地1
 ☎25-5454
 ホームページ／<http://nishigo-shakyo.or.jp>

発行日／平成30年10月1日
 印刷所／ふじ印刷株式会社



「サマーショートボランティアスクール」活動の様子

最初はちょっと緊張気味な方もたくさんいましたが、日に日に笑顔が増え楽しそうに活動する姿が見られ、とても楽しく思いました。
 参加されたみなさん、お疲れ様でした！ (「サマーショートボランティアスクール」についてはP10へ)

受け入れにご協力いただいた福祉施設

- まきば保育園 ●みずほ保育園 ●小田倉児童館 ●熊倉児童館 ●米児童クラブ
 - 川谷児童クラブ ●キッズランド西郷 ●ティザービスセンターやすらぎの家 (瀬戸内・西郷町)
- ご指導、ありがとうございました！



10月は赤い羽根共同募金運動月間です

みなさまからの善意、こんなところで活かされています！

お寄せいただきました募金は、福島県共同募金会へ全額送金後、民間社会福祉活動の資金として県内社会福祉施設・福祉団体・市町村社会福祉協議会などへ配分され役立てられます。

各ページ下部にいろいろな相談窓口を掲載しておりますので、ご利用下さい。



「つどいの広場」を利用している親子の写真と一言を、不定期で掲載していきます。
広場で、親子共々楽しく遊ばせよう! 新しいお友達、待ってるよ!
('つどいの広場'について詳しくはP9をご覧ください。)



平成30年度 赤い羽根共同募金運動がはじまりました。

平成30年度
スローガン **赤い羽根 寄り添う気持ち 第一歩**

「赤い羽根共同募金」って?

共同募金は昭和22年、戦後の市民運動をきっかけにはじまり、当時は被災した福祉施設の支援を中心に活用されました。

今日では福祉施設への支援にとどまらず、地域の子育て支援や高齢者サロン、地域福祉の課題に取り組む民間団体を応援しています。

また、東日本大震災や西日本豪雨などの災害の復興支援にも役立てられます。

共同募金は「じぶんのまちをよくするしくみ」をキーワードに、ちいさなことから取り組んでいます。

ありがとう赤い羽根

平成29年度に県内で集まった募金をもとに、助成を受けた村内にある福祉施設から「ありがとう」のメッセージが届きました。

太陽の国「からまつ荘」様

赤い羽根共同募金のおかげで、非常食を約3,000食、懐中電灯を100本等、防災備品を拡充することができました。

「福島県からまつ荘」は平成10年8月27日の土砂災害で利用者が亡くなられた被災施設であり、これまでに避難訓練の実施や防災設備等の拡充等、防災体制の強化に努めて参りました。この度、募金を活用して防災備品等を拡充することができたことにより、発災時には施設の利用者のみならず、地域の皆様に対する支援も可能であると考えております。

当施設はかつての被災時などに、地域の皆様の支えがあったからこそ今日まで運営を続けることができました。「被災時はお互いに助け合う」ことの重要性を痛感しております。

募金して下さった皆様の温かい気持ちに、あらためて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



赤い羽根共同募金 募金機能つき自動販売機が 設置されました

今年6月にオープンした「まるごと西郷館」に、赤い羽根共同募金の募金機能付きの自動販売機が設置されました。見た目も商品も一般の自動販売機と変わりませんが、売り上げの一部が赤い羽根共同募金として西郷村共同募金委員会に募金される仕組みです。

いつもとかわらない飲み物の購入が、村内の福祉活動の力になります。ぜひ、この自販機をご利用ください!



赤い羽根共同募金にご理解いただき、ご協力くださいました「まるごと西郷館」の皆様により感謝いたします。

貸出しています! 車椅子のまま同乗できる軽自動車

赤い羽根共同募金の助成によって購入しました軽自動車を貸出しています。

後部座席部分に、車いすに座ったまま乗降できますので、自家用車への移乗が難しい方でも病院や散髪など外出時にご活用いただけます。燃料費は実費負担いただきますが、貸し出しは無料です。

利用は予約制ですので、事前に申込書の提出が必要です。

詳しくはお電話でお問合せください。

■電話:25-5454





平成30年度 西郷村社会福祉協議会

会員会費のご協力ありがとうございました。



社会福祉協議会は、地域のみなさまに支えられた民間の福祉団体で「誰もが安心して暮らすことの出来るまちづくり」を目指し、地域福祉の推進に取り組んでおり、会費は事業運営をする財源として、大きな柱になっております。

今年度の会費につきましても、村民のみなさまにはご理解・ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

なお、平成30年度の「会員会費」の納入につきましては、随時受付をしておりますので、お問合せなどございましたら、社会福祉協議会(25-5454)までご連絡ください。

新保育園の名称が「くまっこ保育園」に決定しました。

平成31年4月に熊倉地区に開園する保育園の名称が決定しました。

今年の4月下旬に名称の募集を行い、全部で198件の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

その中から新保育園の名称は「くまっこ保育園」に決まりました。

8月10日に命名者授与式が高齢者生活支援センターで行われ、優秀賞・準優秀賞に選ばれた3名が表彰されました。また、保育園のロゴ選定が受賞者3名によって行われ、くまが描かれたかわいらしいロゴに決まりました。

優秀賞「くまっこ保育園」

真船 愛理さん(熊倉小学校)
佐々木 晋一さん(西郷第二中学校)

準優秀賞「熊っ子保育園」

小林 晴也さん(西郷第二中学校)



左から佐々木さん、真船さん、小林さん

くまっこ保育園

採用されたロゴ



外観イメージ図

◆ご寄付◆

平成30年6月13日～9月15日

- ▼ 真船 久男様 (大清水) (故真船久様のご遺志として)
- ▼ 小針 信行様 (米) (故小針マサイ様のご遺志として)
- ▼ 菊地 浩一様 (米) (故菊地英雄様のご遺志として)
- ▼ 郡山ヤクルト販売様 (社会福祉事業のため)
- ▼ 真船 洋石様 (真船) (故真船キイ様のご遺志として)
- ▼ 鈴木 忠男様 (山下) (故鈴木和一様のご遺志として)

皆様からの善意に心より御礼申し上げます



郡山ヤクルト販売 様



日本赤十字社福島県支部西郷村分区 義援金へのご協力ありがとうございました。

平成30年7月に発生した西日本における豪雨災害に対し、義援金の募金箱を設置しましたところ、下記のとおり義援金が集まりました。

61,965円(村内5カ所の募金箱)

募金にご協力くださった方や窓口に直接義援金をお届けくださった方など、たくさんのご支援に心より御礼申し上げます。

なお、西郷村分区の窓口では、引き続きこの災害に対する義援金と、北海道胆振東部地震災害に対する義援金を受け付けています。

また、窓口ではこれらの災害以外の国内義援金や海外救援金についても随時受け付けておりますので、詳しくはお問合せください。

【お問合せ】日本赤十字社福島県支部西郷村分区(西郷村社会福祉協議会) ☎25-5454

白河オリンパス親睦会様 義援金143,000円を寄付

白河オリンパス親睦会様が、夏祭りにおいて社員の皆様に西日本豪雨災害(平成30年7月豪雨)に対する募金を呼びかけ、集まった143,000円を届けてくださいました。

温かなご支援、ありがとうございました。



右奥:白岩 様 右手前:伊藤 様



ハイハイが速くなってきたよ。
目が離せなくなってきたよ! ゆいか・けいこ



心配ごと、悩みごとをひとりで抱えていませんか?



民生委員・児童委員は、あなたの身近な相談相手として、その内容に応じた関係機関への「つなぎ役」になります。

◎住民の立場にたって、まちの福祉を担うボランティアです。

民生委員・児童委員は、民生委員法により厚生労働大臣から委嘱された無報酬のボランティアです。

◎さまざまな相談に応じます。

地域に暮らす身近な相談相手として、医療や介護、子育ての不安など、住民のさまざまな相談に応じています。そしてその課題が解決できるよう、行政機関をはじめ、必要な支援への「つなぎ役」になります。

◎安心してご相談ください。

民生委員・児童委員には民生委員法に定められた守秘義務があり、相談内容が関係者以外の人に伝わることはありません。

民生委員・児童委員・主任児童委員名簿 (敬称略) 事務局: 25-5454

No.	担当地区	氏名	フリガナ	住所
1	米	小針 健夫	コバリ ケンオ	米字作田9番地3
2	米	小針 廣子	コバリ ヒロコ	米字米村128番地1
3	長坂	鈴木 宗広	スズキ ムネヒロ	長坂字池ノ尻35番地1
4	柏野・赤淵	和知 七郎	ワチ シチロウ	柏野字菱蒔27番地
5	下羽太・中久保	緑川 次敏	ミドリカワ ツグトシ	羽太字狸屋敷12番地
6	羽太グリーンタウン	平賀 圭一	ヒラガ ケイチ	羽太字清水窪33番地34
7	上羽太	和知 加代子	ワチ カヨコ	羽太字新宿38番地1
8	虫笠・真名子	白岩 春市	シライワ シュンイチ	羽太字虫笠21番地
9	熊倉	芳賀 はる子	ハガ ハルコ	熊倉字四斗崎42番地
10	谷地中	鈴木 市郎	スズキ イチロウ	熊倉字風吹150番地
11	鶴生	金澤 隆夫	カナザワ タカオ	鶴生字川前原35番地
12	追原	清水 則子	シミズ ノリコ	鶴生字松林62番地
13	真船	眞船 豊	マフネ ユタカ	真船字堂万43番地
14	上折口原・東高山	中村 良一	ナカムラ リョウイチ	熊倉字折口原469番地
15	上・下折口原	佐藤 文子	サトウ フミコ	熊倉字折口原110番地
16	下折口原・西原	邊見 陵子	ヘンミ リョウコ	米字椋山139番地7
17	下折口原	堀子 繁	マシコ シゲル	熊倉字折口原324番地5
18	内山	鈴木 英司	スズキ エイジ	熊倉字折口原47番地6
19	間原	田邊 敏捷	タナベ トシカツ	米字間原107番地
20	下新田・岩下団地	小濱 とも子	オバマ トモコ	字下前田西23番地
21	下新田	花安 紀夫	ハナヤス ノリオ	字豊作東15番地
22	上新田	鈴木 由夫	スズキ ヨシオ	小田倉字前山87番地
23	山下・家裏改良センター	藤田 典夫	フジタ ノリオ	小田倉字山下27番地
24	原中下	伊藤 和子	イトウ カズコ	小田倉字原中31番地
25	原中上	内山 重美	ウチヤマ シゲミ	小田倉字小田倉原16番地
26	上野原下	近藤 登志子	コンドウ トシコ	小田倉字上野原370番地
27	上野原上	大沢 俊雄	オオサワ トシオ	小田倉字上野原160番地
28	大平上	風岡 俊久	カザオカ ナガヒサ	小田倉字大平573番地
29	大平上	鈴木 美枝子	スズキ ミエコ	小田倉字大平370番地2
30	大平下	佐々木 春雄	ササキ ハルオ	小田倉字大平65番地3
31	大平下	井上 文雄	イノウエ フミオ	小田倉字大平32番地
32	黒川・禰返・柳沢・赤坂	岩 鍋 國雄	イワナベ クニオ	小田倉字禰返300番地1
33	大清水	小野 崎 キク子	オノザキ キクコ	小田倉字大清水368番地
34	一の又	斎藤 和子	サイトウ カズコ	真船字芝原518番地
35	芝原・伯母沢	小林 好明	コバヤシ ヨシアキ	真船字芝原260番地
36	川谷・甲子	水谷 和美	ミズタニ カズミ	真船字横川20番地5
37	主任児童委員	小木 クニ子	オギ クニコ	小田倉字上上野原280番地2
38	主任児童委員	勝 又 千賀子	カツマタ チカコ	熊倉字折口原78番地3

主任児童委員について

西郷村では、厚生労働大臣から2名の主任児童委員が委嘱されております。主任児童委員の「主任」は役職ではなく「民生委員・児童委員であり、主に児童を専任する(担当する)」との解釈です。民生委員・児童委員の中から選任され、地区担当の児童委員や役場、学校等といった関係機関と連携して、主に児童福祉に関する事項の相談受付や見守りを行います。けして、課題等を解決する人ではありませんが、支援者と一緒になって考え、必要に応じた必要な支援へのつなぎ役として活動しております。



三春町民生児童委員協議会との交流会

去る6月20日、「三春町交流館まほら」を会場に、三春町民生児童委員協議会との交流会を実施しました。始めにお互いの町村の概況や民児協の活動内容を説明した後、各部会に分かれ意見交換をしました。各民生児童委員・主任児童委員が、日頃の活動を報告し合い、その中で支援者への関わり方や町村独自の活動等、活発な話し合いをしました。地域性は異なりますが、お互い地域福祉に携わる者として、有意義な交流を深める事ができました。西郷村民児協では、毎年、県内の同じ規模の町村で交流会を実施させて頂き、本会活動の活性化につながっております。



交流会の様子



三春町民児協 橋本会長



西郷村民児協 田邊会長

第21回

ふくしまボランティアフェスティバルが 開催されました。

8月4日「バルセいいざか(福島市)」にて、県内のボランティア活動の多様な取り組みを共有し、ボランティア活動のさらなる可能性について考えることを目的に、ふくしまボランティアフェスティバルが開催されました。

今年のテーマは「誰かのために、自分のために、地域を創るボランティア」です。日頃の活動が称えられ、村内からも多くの方が表彰されました。



代表受賞される「西郷茶道会」様



西郷茶道会様



結乃齋様

福島県知事感謝状



平賀圭一様

長谷川千代子様

福島県社会福祉協議会
会長感謝状(個人の部)



上新田いきいきサロン
「さくら会」様



上羽太いきいきサロン様



内山いきいきサロン様

福島県社会福祉協議会会長感謝状(団体の部)



アルミ色リサイクルサークル
「たんぽぽ」様

受賞された皆様、おめでとうございます。今後も益々のご活躍を期待しております。



地域の高齢者を地域住民が支え合う

地域活動・いきいきサロン

大平いきいきサロン



水彩色鉛筆を使って「ぬり絵」をしました。
みなさん、とってもキレイな作品が完成しました。

折口原サロン



先生に指導して頂きながら、絵手紙に挑戦!
みなさん真剣です…。

上羽太サロン



豊織でコースター作りをしました。
夏にぴったりな涼しげなコースターができました。

川谷サロン



手ぬぐいでバンダナを作りました。
サツとがぶれて、とっても便利です!

上新田サロン



体操の後の“お茶のみ”。
みなさん、持ち寄りのお茶菓子で、会話ははずみます。

熊倉サロン



松ぼっくりやどんぐりで、小物づくりをしました。
かわいい作品ができ、みなさん大満足です♡

内山サロン



端切れを使って、草履作り。あっという間に完成!!
みなさんの手際の良さはさすがです!!



地域のみなさんが行政にたよらずに自発的に
自由な発想で自分たちでできる範囲で
活動してもらい、気軽な交流の場です。
お茶を飲んでお話を楽しんだり、健康体操を
したりと、内容は様々です。現在、西郷村では
7地区のサロンが世話人ボランティアさん
によって運営されています。

【お問合せ先】
西郷村社会福祉協議会ボランティアセンター
☎25-2309 担当:藤田



老人クラブ トピックス

やまぶき荘慰問

西郷村老人クラブ連合会は、毎年恒例の会員有志による地域交流事業「やまぶき荘慰問」を行いました。今年は18名の会員が参加して、歌と紙芝居を披露し、楽しいひとときを共に過ごしました。



紙芝居
「かっぱのすりばち」



童謡を皆で大合唱

グラウンドゴルフ大会

今年も老人クラブ主催グラウンドゴルフ大会を開催し、その結果上位38名は西白河郡の大会に参加しました。連日の猛暑にもへこたれず、練習した胸筋を発揮し、ハツラツとプレーしました。

西郷村老人クラブ連合会長杯《村民杯野球》

開催日：平成30年7月19日 参加者50名

成績	男子	女子
優勝	門藤 忠久さん	橋本 八代子さん
2位	陳野 定男さん	坂本 久子さん
3位	角田 金男さん	川名 幸さん



西白河郡老人クラブラウンド・ゴルフ大会《茨城町宮野杯》

開催日：平成30年9月5日
参加者30名

成績	優勝	2位	3位
	西郷村Aチーム	矢取町Bチーム	中島村Cチーム



西郷村遺族会「英霊の碑」を参拝いたしました。

平成三十年八月十五日、西郷村遺族会は熊倉地区火打山公園内にある、戦争で亡くなられた方が眠る「英霊の碑」において、戦没者追悼式を行いました。
鈴木茂副会長が式辞の中で、今日の平和の礎となった英霊の苦勞を労うとともに感謝を述べ、哀悼の意を捧げました。
英霊の碑には、先の大戦でお亡くなりになった村内出身の二二八柱のお名前が刻まれています。
時代が流れ、先の大戦を知る方々が少なくなり、戦争の記憶は薄れつつあります。戦争の苦しみや悲しみを語り継ぎ、平和の尊さに感謝し、いのちを大切にすることが、いま改めて求められているのかもしれない。



同日、日本武道館で行われました全国戦没者追悼式に、西郷村遺族会長の北島民治さんが参列されました。

「平成三十年度 全国戦没者追悼式に参列して」



西郷村遺族会長
北島 民治

八月十五日、終戦記念日。日本武道館にて、七十三回目の全国戦没者追悼式が行われました。北海道から沖縄までたくさんの方々が参列しました。初めて参列させて頂いたのですが、戦後七十三年という長い間、「戦没者を追悼し平和を祈念する」ために執り行われているこの式典の様子を、多くの方に知っていただきたく、簡単ではありますが当日の様子を記したいと思います。

式典前日、午後三時に上野駅近くの指定場所に集合し、午後四時から宿泊施設において追悼式の説明を細かく受けました。

当日、私たち福島県からの参列者は、午前七時三十分二台のバスに分乗し宿泊施設を出発しました。靖国神社を参拝したのち、午前九時三十分日本武道館駐車場に到着、すぐに警察官が車内に入り本人確認された後、日本武道館に入りまし

た。周囲を大勢の警察官が警備し、入り口や館内は私服警察官が警備していました。
全国から五千二百名の遺族が参列し、一階から三階までに着席しました。私たち、福島県の遺族席は二階でした。
午前十時三十分、弁当と飲み物が配布され、早い昼食をとり、予定時間まで待機しました。開始時間に近づくと、一階正面の左側前列には、内閣総理大臣を始め各大臣が着席され、右側に各県遺族用の献花台、その後方には各県代表者が着席、左方向にはブラスバンドが着席しました。
午前十一時五十分、天皇皇后両陛下が御臨席され、ブラスバンドの伴奏による国家斉唱のあと、内閣総理大臣の式辞がありました。
正午の時報に合わせ黙祷をしたあと、天皇陛下のおことばや、遺族代表から追悼の辞がありました。天皇皇后両陛下が退席されたのち、各県代表者が献花を行いました。
約一時間の式典が終わると、壇上の菊花は遺族に配布され、順次バスに乗車して各駅まで送って頂き解散となりました。
醜い人間の争いによって尊い人命を亡くされ、悲しくも切なく、忘れることのできない、又、忘れてはならない戦争が、二度と起きることなく、平和で安心な国家であり続けることを切に望む思いでありました。



ヘルパーだより

・指定訪問介護事業所
・介護予防訪問介護事業所



今回は、
訪問介護サービスについて
ご紹介させていただきます。

訪問介護は介護保険を利用していますので、
仕事内容に制限があり、できないこともあります。
その仕事内容をご説明いたします。

介護保険でご利用頂けるサービス内容

身体介護

食事や入浴、排泄など利用者の
身体に直接触れる介護サービス

- 着替えの介助
- 入浴の介助、清拭
- 起床、就寝介助 など

生活援助

利用者様本人が主に利用する居室の清掃・
本人の衣類の洗濯などの日常生活の援助

- 調理
- 薬の受け取り
- 日常生活に必要な買い物 など



介護保険で
できないこと

- ▶ 利用者本人以外の者のための洗濯・調理・
買い物
- ▶ 主として利用者本人が使用する居室等
以外の掃除
- ▶ 自家用車の洗車・掃除
- ▶ 草むしり、花木の水やり
- ▶ ベットの世話
- ▶ 家具・電気器具等の移動、修繕、模様替え
- ▶ 大掃除※、窓のガラス磨き、床磨き
※換気扇や照明器具、エアコン、ベランダ等の掃除も、
日常の家事の範囲を超える行為です。
- ▶ 特別な手間をかけて行う料理(おせち料理等)
- ▶ 日常生活に必要な物以外(酒類等)の買い物
- ▶ 単なる見守り、安否確認、留守番、話し相手

分からない事などございましたら、
お気軽にお電話ください。

× 利用者本人がいない時のサービスはできません。×

利用者本人がいない時に、サービスを利用することはできません。例えば、本人が外出しているときに、ホームヘルパーが居宅で掃除や洗濯を行うのは、介護保険の対象となりません。

現役ヘルパーさん からの声

Q. 仕事をしていてうれしかった
ことは?

A. 訪問してまもなくは挨拶や
声掛けに返事がなかったの
ですが、終了時間に近づい
たころ、色々な話をしてくだ
さり、「ありがとう」の言葉を
いただいたときや、笑顔
が見られたときは嬉しか
ったです。

ヘルパー歴7年 〇さん



ヘルパーさん募集!!

1日2~3時間から
OKです。

訪問介護事業所では、ホームヘルパーを募集しており
ます。ホームヘルパーは、高齢者のご自宅を訪問して、身
体の介護や家事のお手伝いなど、利用者様ができないこ
とを行うことで「住み慣れた地域で暮らし続けること」
を支えるやりがいのある仕事で、これから超高齢化社会
を迎えるため、ホームヘルパーはなくてはならないお仕
事(人材)です。

初心者の方にも丁寧にサポートしますので、資格を活
かして一緒に働いてみませんか!

詳しくは、社会福祉協議会のホームページをご覧いた
だくか、直接お電話でお気軽にお問合せください。お待ち
しております!

訪問介護事業所 電話 48-0190 担当:近藤・角田まで



西郷村子育て支援事業「つどいの広場」

つどいの広場とは?



0歳～4歳未満のお子さんとその保護者たちが交流する場です。
お部屋には遊具や絵本があり、親子と一緒に遊び仲間づくりや子育て相談ができます。
常時支援員がおり、地域の情報も提供していますのでお気軽にお越しください。



- 利用時間：午前9時～12時、午後1時～3時
(12時～午後1時まではお休みです)

- 利用日：月曜日～金曜日
(土日祝祭日、お盆、年末年始は除く)

- 対象者：4歳未満のお子様と保護者

- お申込：つどいの広場で受付をいたします。
直接、広場にお越しください。

- 登録料：500円(保険、名札、カード代/登録した日から
1年間有効、ただし4歳のお誕生日の前日まで)



地域の方と世代間交流

「つどいの広場ご利用時のお約束」を守り、利用するみなさんが安全に楽しく、交流していただけるようご協力をお願いします。なお、本事業の趣旨に反する場合、利用をお断りする場合がありますのでご了承ください。

「つどいの広場ご利用時のお約束」については、登録時にご説明いたします。

＜お問い合わせ先＞

西郷村社会福祉協議会 電話：25-2309
つどいの広場 担当：藤田



場所ははこちら



西郷村手をつなぐ親の会 「スポーツ交流会」のお知らせ

西郷村手をつなぐ親の会では、ニュースポーツを使ったスポーツ交流会を開催します。スポーツの秋、一緒に体を動かしてみませんか？運動したあとは、みんなで会食を予定しています。お気軽にお申込みください。

- 日時：平成30年11月10日(土) 10:00～13:00
- 場所：西郷村高齢者生活支援センター(熊倉字折口原96-1)
- 対象：障がいを持つ親とその子
(お子様のみの参加はお受けできかねます)
- 参加費：1人 500円(当日受付でお支払いください)
- 申込：平成30年10月31日まで事務局にお電話ください。(西郷村社会福祉協議会内 電話25-5454)

この事業は、全肢障とつなぐ・コア・ボランティアによる
「さやがレクリエーション」助成事業として実施します。

子育てを応援してくれる人、 大募集!!

西郷村ファミリーサポートセンターでは、「子育てを応援したい人(援助会員)」を募集しています。援助会員さんのための説明会を予定しておりますので、興味のある方はぜひお問合せください。

- 説明会：平成30年10月23日(火) 15:00～16:00
- 西郷村ボランティアセンター
(西郷村社会福祉協議会内) ☎25-2309



無料法律相談会の お知らせ

西郷村社会福祉協議会では、弁護士による無料法律相談会を実施しています。

- 毎月25日
(25日が土日祝の場合は前後します)
- おひとり20分
- 予約制で先着8組まで
- お電話で申込みください。
- 電話：25-5454



今年もやります! キッズボランティアスクール♪



今年も、村内の小学4～6年生を対象にキッズボランティアスクールを開催します。ボランティア活動を通し、活動する楽しさや協力する心を学び、新たな自分を発見してみませんか？詳しくはお問合せください。

西郷村ボランティアセンター
(西郷村社会福祉協議会内) ☎25-2309

ショートボランティアスクールを開催しました。ボランティア活動をしました。高齢者や子ども達とふの皆様をはじめ、保護者の皆様、事業周知にご協力ありがとうございました。

能力をよろしくお願いたします。

感想文や写真は、許可のあった方のみ掲載しています。



白河旭高校

藤田 涼々さん
(小田倉児童館)

どうしたら仲良くなれるか、どうしたら言うことを聞いてくれるかと、年の離れた子の気持ちをたくさん考えて活動した。普段の生活ではないとてもいい経験であり、将来に必ずつながる経験でもあったと思う。児童館の子と話して、遠んで、たくさんの元気をもらうことのできた充実した3日間だった。

白河旭高校

伊東 芽衣耶さん
(小田倉児童館)

初めてのボランティアだったので不安のある中での参加でしたが、先生方が優しく丁寧に教えてくださり、楽しく活動することができました。また、児童も積極的に声をかけてくれたり、遊びに連れてくれたり、リラックスしながら活動できました。とても充実した3日間を過ごすことができました。

白河旭高校

矢内 七海さん
(小田倉児童館)

改めて子どもと関わることの楽しさを感じました。実際に体験することで、子どもと接することの大変さや注意しなければならぬことを学ぶことができました。施設の方々もやさしく接してくれて、ボランティアの良さを知りました。短い期間でしたがとても充実していて、この経験を将来に生かせるように頑張りたいです。

白河旭高校

稲垣 零果さん
(小田倉児童館)

初めて参加して、初日は緊張してあまり積極的に子どもに話しかけたりできなかったけど、後半には自分から話しかけたり遊んだり、先生方の手伝いをしたりと充実した活動になったと思います。

西郷第一中学校

齋藤 穂高さん
(熊倉児童館)

一番心に残ったことは、初対面にも関わらずみなさんが優しく接してくれたことです。とてもうれしかったです。また参加したいです。

西郷第二中学校

鈴木 奏七さん
(みずほ保育園)

障児の過ごしやすい環境づくりが徹底されていて、人のために行動できるように私もなりたいと思いました。障児のみんなもすぐなじんでくれて、あっという間だけですがとても充実した3日間を過ごすことができました。とても楽しい時間を過ごすきっかけをくれて、本当にありがとうございました。

西郷第一中学校

高久 秀斗さん
(キッズランド西郷)

ボランティア活動は初めてだったけど、1日目は立っただけで疲れて、2日目は子どもたちと遊んでもっと疲れました。3日目も遊んで疲れたけれど、楽しかったです。来年もキッズランドに行きたいと思えるほど、楽しく活動することができました。

西郷第二中学校

矢吹 夕渚さん
(みずほ保育園)

1歳児クラスに入りました。1歳児は年長さんと違い、たくさんの気配りなどが必要だということを感じました。また、保育士さんが子ども達と関わる以外のお仕事のことや保育士になるための進路のことなどもたくさん教えてくれました。見て聞いて感じて体験して、色々な面でたくさんを知ることができてよかったです。

白河実業高等学校

鈴木 春奈さん
(やすらぎの家)

短い体験でしたが、たくさんのお話を学ぶことができました。これまで高齢者施設の人と接したことがなく、「上手に接することができたらいいな」「どんな支援をしていけばいいか」と不安でした。しかし、思った以上にコミュニケーションをとることができ、楽しく過ごすことができたのでよかったです。今回の経験を「ただの思い出」にしないように心にしっかりと留めて今後に生かしていきたいです。

西郷第二中学校

菅野 美桜さん
(みずほ保育園)

初めて参加しました。初日は、みんなと仲良くなれるかととても不安で心配でした。でも、初めて教室に入るとみんな集まってきて、「お姉ちゃん遊ぼう」とキラキラした笑顔で言ってくれて本当に嬉しかったです。なにをすればいいのかわからず先生からだけではなく園児からも教えてもらいました。また参加したいです。

川谷中学校

須藤 花音さん
(川谷児童クラブ)

ボランティアに参加した3日間は、とても充実していました。私になつてくれて「一緒に遊ぼう」と言われて嬉しかったです。「また来年も来てね!」と言われたのも嬉しかったです。

西郷第二中学校

佐々木 愛翠さん
(まきば保育園)

去年と同じまきば保育園で活動しました。子どもが安全に遊べるように、遊具が雨で濡れていたのをふいて危なくないように工夫されていて、子ども達がとても元気いっぱいでした。たくさん話を聞かせてくれました。工夫や園児たちの魅力について学ぶことができ、とてもいい経験になりました。

西郷第二中学校

佐藤 愛菜さん
(小田倉児童館)

一番印象に残ったことは、2日目にあった「縁日あそび」です。私はくじ引きやわなげを手伝いました。いそがしい日でしたが、子ども達が喜んでくれてとてもうれしかったです。ボランティアを通じて、ふれあうことは大事だなと思いました。

西郷第二中学校

山家 恵鈴奈さん
(米児童クラブ)

いい経験ができたので、参加してとても良かったです。いろいろな人がいて、最初は少し緊張しましたが、少しずつ仲よくなっていき楽しい思い出がいっぱいできてよかったです。3日間という短い期間でしたが、とても仲よくなりましたので、このボランティアに参加して本当によかったと思います。

西郷第一中学校

根本 陽向さん
(熊倉児童館)

参加してみて、とても楽しかったです。小さいお子さんとふれあえて、とてもいい経験がためてよかったです。

西郷第一中学校

森 黎矢さん
(まきば保育園)

初めて参加しましたが仲よくできました。小さい子ども達とブロックやパズルで遊び、絵も描きました。すごく楽しかったです。

西郷第一中学校

小針 夏純さん
(米児童クラブ)

初めて参加しました。小さい子が泣いてしまったとき、どうすればいいのかわからず大変だったけれど、先生方がフォローしてくれたので、楽しく過ごすことができました。最初は不安しかなかったけれど、男女問わず仲よく遊ぶことができたのでよかったです。

西郷第一中学校

牧原 唯依さん
(米児童クラブ)

去年も参加しましたが、今年も少しだけ不安がありました。でも、先生方や小学生の皆に優しく接して頂いたおかげで、とても楽しく過ごすことができました。3日間活動してみて、小学生をまとめるのは大変でした。でも、大変だったからこそ得られたものがあって、参加してよかったです。

西郷第二中学校

吉田 遥大さん
(小田倉児童館)

勉強したり遊んだり、一緒に活動することが多く、とても楽しい3日間でした。子どもの見守りや掃除くらいしかできませんでしたが、少しでも役に立てていれば嬉しいです。児童館のみなさん、本当にありがとうございました。

こんな行事をしているよ!! みずほ保育園の子どもたち

お泊まり保育

8/24(金)・25(土)

年長組になると1泊2日で「国立那須甲子青少年自然の家」に宿泊する行事があります。親元から離れ、先生やお友達と一緒に自然と触れ合いながらいろいろな体験をします。出発前は不安げな表情や緊張した表情の子どもたちも、次の日には一人で泊まれたことへの自信に満ち溢れた表情へと変わり、楽しい思い出となっているようです。



運動会

9/15(土)

♪まった まった たうんどうかい♪

今年は生憎の天気となり体育館での開催となりましたが、子どもたちは練習の成果を十二分に発揮し、転んでも泣かないで最後まで一生懸命取り組むことが出来ました。



入場行進



1歳児 親子個人競技
「みんなでおかたづけ」



2歳児 遊戯
「夢をかなえてドラえもん」



3歳児 遊戯
「笑一笑 ～シャオイーシャオ～」



4歳児 遊戯
「できっこないをやらなくちゃ」



5歳児 遊戯 「Love Song」



4・5歳児 鼓笛 「かわいい音楽隊」

防犯教室

9/28(金)

防犯指導員さんをお呼びし、子どもたちは園内に侵入した不審者からの避難方法と、犯罪に巻き込まれないためのお約束「いかのおすし」について学びました。職員は、不審者への対応について指導して頂きました。



不審者に扮した職員が
通用門から侵入



子どもたちは園内に避難



指導員さんから
「いかのおすし」について学ぶ